

昭和62年8月 大洪水から30年

8月16日から17日、2つの低気圧から伸びる前線に沿って、南方の暖湿気流が流れ込み、総雨量は皆瀬ダムで271mm、大柳で253mm等、雄物川全流域にわたり100mmを超える大雨を記録した。

雄物川流域市町村では、床上浸水534戸、床下浸水1,040戸、農地の浸水5,400ha等の大きな被害が発生した。（県内では床上浸水568戸、床下浸水1,504戸、農地の浸水8,851ha「秋田県消防防災課調べ」）



浸水した町(旧西仙北町刈和野)

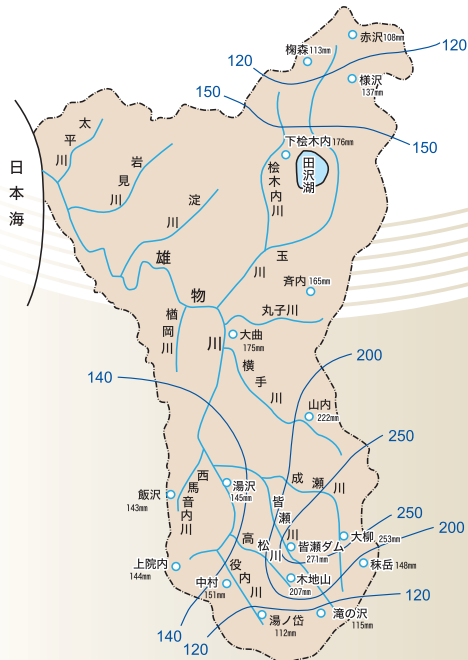


決死の水防活動(旧増田町成瀬橋付近)



決壊し流失してしまった蓬莢橋
(羽後町上石地藏地先)

昭和62年8月洪水 等雨量線図 (8月16日~17日)



◀前線に沿って流れ込んだ暖湿気流の影響で県内は大雨となり、雄物川流域は全域で総雨量100mmを超えた。特に支川皆瀬川・成瀬川流域で多く、皆瀬ダムでは271mmを記録する大雨となった。



救命ボートで被災者を救助
(旧大曲市角間川地先)

昭和62年8月 大洪水から30年



昭和62年8月5日、湯沢市松ノ木地区の雄物川右岸で発生した大規模な土砂災害の様子

破壊された幡野頭首工の護岸
(湯沢市清水町雄物川右岸)



昭和62年 夜を徹して行われた水防作業（横手市 落合地先）

夜を徹して行われた水防作業（横手市落合地先）



昭和62年 浸水した資材の後片付けに追われる作業員（湯沢市 松ノ木地先）

浸水した資材の後片付けに追われる作業員
(湯沢市松ノ木地先)



水防活動（増田町羽場地内成瀬橋上流）



国道13号付近の浸水（西仙北町刈和野地先）



玄関先を襲う濁流（旧雄勝町松根地先）

昭和62年8月 大洪水から30年



孤立した家屋へ救助に向かう水防団
(旧大曲市角間川地先)



浸水への必死の抵抗(旧南外村落合地先)



濁流に襲われる家屋(旧雄勝町)



町は水浸しとなった(旧西仙北町刈和野地先)



堤防漏水のため月の輪工を実施する水防団
(旧中仙鑓見内地先)



浸水状況(刈和野地区)